

多賀城高校 防災教育 支援自販機とは？

教育支援等を行ってきたSBP財団のご協力で、多賀城高校の防災教育に賛同くださる事業主の方に対し、自動販売機を設置していただきその収益金を本校の防災教育活動に充てるという事業です。趣旨にご賛同いただける方の御協力をお願いいたします。



東日本大震災 メモリアル行事

・全国で防災教育を行う学校の中・高生を招待し追悼と防災学習をとおした交流をします。

【写真は、全国初の防災系学科を設置した兵庫県舞子高校の阪神淡路大震災メモリアル行事です。多賀城高校も毎年招待を受けており、本校でも同じような行事を行います。】

災害支援ボランティア

・大規模災害が発生した際の、物資の支援やバスをチャーターしてのボランティア活動。

【写真はイメージです】



防災教育支援自動販売機の売上金は、これらの活動を行うための資金となります。

趣旨にご賛同いただける方は、学校にお問い合わせください。

工事費、電気代等のご負担は一切ありません。

自販機設置に適した場所だけご提供いただくものです。

是非ともご協力をお願いします。

なお、設置場所によってはご厚志に添えないこともございます。

そしてこのたび、 第1号支援自販機が設置されました！

仙台市宮城野区の松戸工業(株) 様



支援自販機の前で、松戸悟社長(左)と小泉博校長(右)

松戸社長からは、設置に関してはSBP財団様ですべてやっていただいた。震災を忘れず防災教育に取り組む多賀城高校にぜひ協力したと思っています。とお話をいただきました。

支援自販機のしくみ

- ・工事費は教育活動支援等を行うSBP財団が負担します。
- ・飲料メーカーはご自由にお選びいただけます。
- ・場所だけご提供いただくもので経済的ご負担は一切かかりません。

